

一般会計 歳入・歳出予算の執行状況

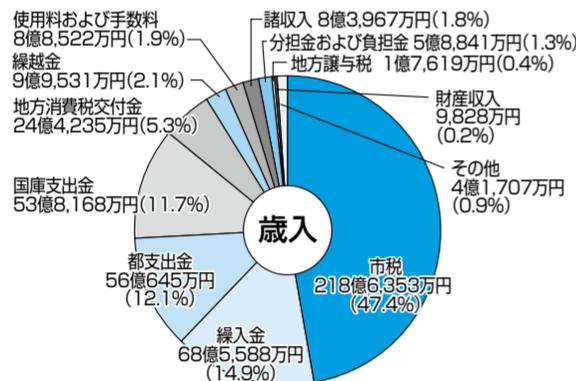
歳入・歳出予算現額 513億2,150万円

一般会計の歳入予算の執行状況は89.9%（前年度は94.2%）となりました。決算時には、歳入予算の執行率は、例年ほぼ100%となっています。平成29年度も、出納整理期間中に事業完了に伴う国や都からの補助金や借入金収入が見込まれるので、予算額どおりの決算となる見込みです。

歳出予算の執行状況は79.2%（前年度は86.8%）となりました。3月末に完了した事業費や光熱水費など月額支払いが出納整理期間で行われ、最終的には平成29年度も例年同様97～98%程度の執行率となる見込みです。

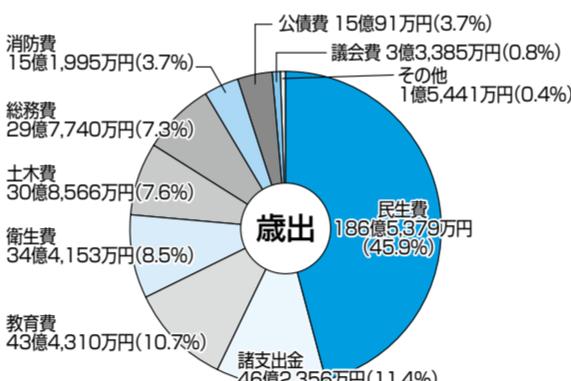
歳入 収入済額 461億5,004万円 (対予算収入率89.9%)

■半期ごとの状況 上半期=193億5,805万円
下半期=267億9,199万円



歳出 支出済額 406億3,416万円 (対予算執行率79.2%)

■半期ごとの状況 上半期=169億6,543万円
下半期=236億6,873万円



平成29年度下半期(10月～3月)

市の財政状況を お知らせします

財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、半期ごとに予算の執行状況や市の財産、市債残高などを公表しています。今回は、平成29年度下半期(平成29年10月1日～30年3月31日)の財政状況をお知らせします。

なお、お知らせする金額などは平成30年3月31日現在のものです。決算額ではありません。平成29年度の決算額は出納整理期間(※)終了後に確定します。

(※)4月1日～5月31日。前会計年度末までに確定した債権債務に關して所定の手続きを完了し、現金の未収未払の整理を行うための期間

↓財政課(内407)

全会計の執行状況

会計	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)
一般会計	513億2,150万円	461億5,004万円 (89.9%)	406億3,416万円 (79.2%)	461億5,004万円 (89.9%)	406億3,416万円 (79.2%)
特別会計(※)	土地取得	1億7,314万円	8,687万円 (50.2%)	8,687万円 (50.2%)	8,687万円 (50.2%)
	国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業	222億1,609万円	198億4,383万円 (89.3%)	103億7,401万円 (46.7%)	103億7,401万円 (46.7%)
	地域バス運行事業	1億127万円	1,639万円 (16.2%)	431万円 (4.3%)	431万円 (4.3%)
	国民健康保険	123億2,646万円	113億2,036万円 (91.8%)	109億5,168万円 (88.8%)	109億5,168万円 (88.8%)
	介護保険	83億3,495万円	77億6,062万円 (93.1%)	73億429万円 (87.6%)	73億429万円 (87.6%)
	後期高齢者医療	27億5,520万円	26億5,328万円 (96.3%)	27億85万円 (98%)	27億85万円 (98%)
	下水道事業	29億8,233万円	27億9,587万円 (93.7%)	26億5,504万円 (89%)	26億5,504万円 (89%)
	全会計合計	1,002億1,094万円	906億2,726万円 (90.4%)	747億1,121万円 (74.6%)	906億2,726万円 (90.4%)

(※) 特定の事業・資金など特別に必要となる場合に、一般会計から区別して歳入・歳出を別個に処理する会計(法律で特に定めるものを含む)

市民1人当たりの一般会計歳出の使いみち

一般会計の支出済額を使いみちごとに分類し、市の人口122,201人(平成30年4月1日現在)で除して市民1人当たりの額を算出しました。前年度に比べ、市民1人当たりの支出合計は178円減となりました。保育所入所児童委託料の増などで民生費が増額となっている一方で、公債費などが減額となっています。

内容	市民1人 当たりの額	前年度
福祉の充実のために(民生費)	152,648円	147,426円
特別会計への繰入金・貸付金や基金積立のために(諸支出金)	37,836円	38,750円
学校教育や生涯学習、文化財の保護のために(教育費)	35,541円	35,600円
健康の増進や衛生管理・ごみ処理のために(衛生費)	28,163円	29,058円
道路・駅周辺整備や交通安全のために(土木費)	25,251円	25,758円
市役所の運営や市税の賦課・徴収のために(総務費)	24,365円	23,920円
火災などの災害対策のために(消防費)	12,438円	13,823円
市債の元金・利子償還のために(公債費)	12,282円	14,355円
議会運営や経済・農業振興のために(議会費・労働費・農林費・商工費)	3,995円	4,007円
合計	332,519円	332,697円

一般会計の歳出1万円当たりの使いみち



市有財産の状況

市有財産の状況	土地 公園や施設などの敷地	建物 学校や公民館など	物件 地上権
平成29年度上半期(※)からの増減 (※)平成29年12月1日号 5ページ参照	490,943.26㎡ (+2,621.94㎡)	158,631.80㎡ (+128.74㎡)	1,352.58㎡ (+48.77㎡)
出資による権利等	物品	債権	基金
JR東京西駅ビル開発(株)出資金など	1件100万円以上の自動車等備品類	国分寺市土地開発公社貸付金など	財政調整基金など
5,790万円 (±0円)	309点 (-2点)	7億2,337万円 (+728万円)	78億3,081万円 (+21億1,224万円)

市債の状況

道路、公園、小・中学校、下水道などの公共施設整備のために、国や都、金融機関などから長期に借り入れて調達した資金のことを「市債(市の借金)」といいます。整備した公共施設は将来にわたって使用しますので、この費用を現在の市民だけではなく将来の市民も負担することで、世代間の負担を公平にします。

項目	元金	利子	合計
市債の現在高	276億6,485万円	17億5,906万円	294億2,391万円
市民1人当たり(※)の額	約23万円	約1万円	約24万円

(※) 122,201人平成30年4月1日現在の人口

区分	市債の現在高			内容
	元金	利子	合計	
一般会計	136億3,345万円	5億9,538万円	142億2,883万円	
総務債	1億1,216万円	147万円	1億1,363万円	西国分寺駅東地区公益施設用地取得
民生債	15億1,428万円	1億1,773万円	16億3,201万円	高齢者在宅サービスセンター・高齢者複合施設・保育園園舎建設、保育園大規模改修
衛生債	5億6,795万円	5,598万円	6億2,393万円	保健センター・老人保健施設建設
土木債	32億601万円	1億5,106万円	33億5,707万円	道路・公園整備、エックス山緑地保全用地取得
消防債	8億281万円	2,204万円	8億2,485万円	消防団詰所整備、消防署用地取得
教育債	31億2,517万円	1億8,287万円	33億804万円	小・中学校建設・改修、公民館・図書館整備
臨時財政対策債	34億4,174万円	5,545万円	34億9,719万円	一般財源の不足分に充当
減税補てん債・臨時減収補てん債	8億6,333万円	878万円	8億7,211万円	市民税等減税分・税収の補てん
特別会計	140億3,140万円	11億6,368万円	151億9,508万円	
土地取得	1億6,900万円	178万円	1億7,078万円	史跡武蔵国分寺跡公園用地取得事業
国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業	73億3,483万円	3億3,264万円	76億6,747万円	国分寺駅北口再開発公共事業用地取得、国分寺駅北口再開発事業
下水道事業	65億2,757万円	8億2,926万円	73億5,683万円	公共下水道整備

一時借入金の状況

一時借入金はありません